

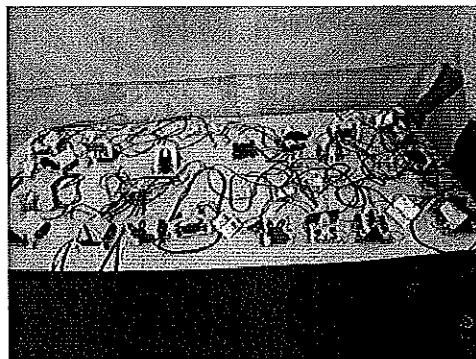
## 呉カラクリ俱楽部（広島国際大学呉キャンパス）

### ◎ チーム紹介

工作教室を開催し、簡単な電子工作等により、ものづくりの大切さを伝え、また工作キットの仕組みや工作道具の使い方・名称を学んでもらいます。

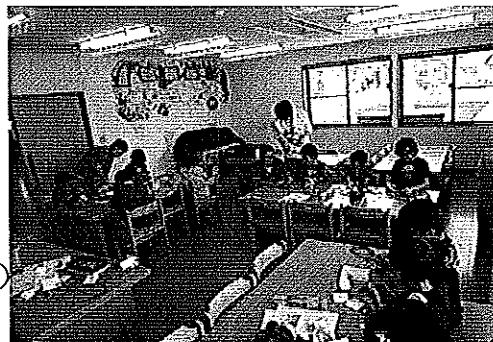
### ◎活動内容など

世羅町の放課後子ども教室では、生き物ロボットを作成して、最後にそれぞれで製作したものを皆で動かしたり、並べたりして楽しみました。  
(右写真は、最後に並べて観賞した時のものです)



庄原市への派遣では、踏み切りの信号や警告灯に使用されている電子回路を作成しました。自動で交互に点滅するダイオードを見て楽しんでくれました。全員が熱心に取り組んでくれました。  
(左写真は、電子回路を作成中のものです。)

東広島の安芸津児童館では、世羅町と同様に生き物ロボットを作成しました。モーターを使用した工作は初めての子が多く、とても喜んでくれていてよかったです。  
(右写真は、モーターの配線作業をしている時のものです)



### ○ワクワク学び隊で学んだこと

- ・子どもと一緒に何かを作ることがとても楽しく面白い。
- ・子どもの笑顔を見ると気分が良くなる。
- ・子どもとのコミュニケーション能力は、必要不可欠だと思いました。
- ・社会人の基本である「報告・連絡・相談」の重要性を再認識した。

### ○放課後子ども教室に関わる全てのみなさんへ

- ・子どもの笑顔を見ると、とても嬉しく普段と違う達成感があります。
- ・大学生側は、失敗を恐れず積極的に参加する事で、良い人生経験をする事が出来ます。
- ・教育委員会側は、放課後子ども教室推進事業をもっとアピールして、大学生側に参加を促す広報をするべきだと思います。